

ボランティアの苦勞と努力

保 健所やあすまいるで収容できない犬や猫などを預かり、新たな飼い主へと譲渡する。犬や猫にとって救世主ともいえるボランティアの存在が孤野町内にもあり、譲渡会などを通じて犬猫の新たな生活がスタートできるような途切れのない活動を続けています。

ボランティアの皆さんは常時、複数の犬や猫を預かり、保健所などと協力して1頭1頭、丁寧に対応していただいています。複数の犬や猫の世話をし続けることは想像以上に大変です。

犬は大きさにもよりますが、毎日、朝夕の散歩が必要で収容するにもある程度広いスペースが必要です。保護された犬は吠えたり噛んだりすることはもちろん、物を壊してしまう破壊衝動があったりすることもあ



誰か助けてほしいかな

譲渡のために犬猫を保護し、収容するという行為には、ボランティアという言葉では言い表せない日々の苦勞と努力があります。



あすまいるのロビーに飾られている譲渡された犬や猫と新しい飼い主との思い出写真の数々



1



2



3



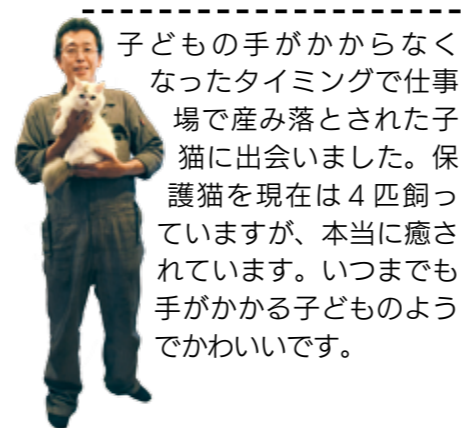
4

1 またたび庵では人に慣れていない猫はまず2階の部屋で過ごす2 保護猫同士が触れ合う様子3 新しい飼い主が現れてくれることを待ちながらも猫独自のコミュニティを築いて生活している4 あすまいるでは常に犬や猫が誰かの救いの手を待っている

救いの手
動物たちと生きる道

渡後に犬や猫が引き取り手から逃げ出して事故に遭ったり、思っていたような飼い方ができず引き取り手から返還の申し出があることもありま

保護猫との暮らし
福田朋久さん&サンゴちゃん



子どもの手がかからなくなったタイミングで職場で産み落とされた子猫に出会いました。保護猫を現在は4匹飼っていますが、本当に癒されています。いつまでも手がかかる子どもよう

保護犬との暮らし
市川陽大さん&チビちゃん



小さいころから犬とともに生活しているため、犬がいない生活が考えられません。この子は兄弟で迎え入れ、出会って8年になります。食い意地は張っていますが、いたずらもせず甘えてくるかわいい子です。

INTERVIEW

動物愛護ボランティア
オアシスの会
かとうひろこ
会長 加藤弘子さん



最初に会った3頭の犬をきっかけに現在の活動をはじめ、最低でも1,000頭は助けようと続けてきた活動は18年を迎えました。朝から晩まで犬猫のことばかり考え、趣味も捨て、自分でも犬猫好きという感情を超えてしまっていると思いますが、殺処分や苦しんでいる犬猫がいると思うと今でも夜も眠れなくなります。周囲のボランティアに支えられながら、この活動を続けていきたいと思

Pet Shelter 01



オアシスの会 里親会
住所 菰野町杉谷 2323 (ポニーの森 尾高)
開催日 毎月第3日曜日 10:00 ~ 13:00
TEL 090-9125-8973

INTERVIEW

動物保護団体
Dep
ほりぐちみか
代表 堀口美香さん



現在はインターネットを通じての猫の譲渡などを中心に活動しています。これまで7年間の活動で毎日、掃除と世話の連続で体力勝負の日々を送っています。飼い主との相性を見極めることは難しいですが、犬猫たちにとって譲渡先が決まらないことが一番悲しく、新しい家族にかわいがってもらえることが一番の幸せだと思

Pet Shelter 02



動物保護団体 Dep
住所 菰野町潤田 811-2
TEL 090-4447-4671
※譲渡などの相談は要問い合わせ

INTERVIEW

保護猫かふえ
またたび庵
さくらまさこ
代表 坂倉雅子さん



最初は保健所の犬猫を助けようという気持ちはありませんでしたが、SNSなどで殺されていく動物たちの現状を知って現在のお店を開業しました。お店には18~20匹の猫がおり、保護猫と触れ合いに入れれば譲渡できますが、引き取り手の家族構成や飼育環境は必ず確認させてもらっています。人も犬も猫も命としては一緒なので大切な家族として動物を迎え入れていってほしいと思

Pet Shelter 03



保護猫かふえ
またたび庵
住所 菰野町菰野 8475-75
開催時間 11:00 ~ 17:30
TEL 392-2828

な引き取り手を待ち望みながら生きていくことになりました。そうならな